

米国の製油所事情



Valero Energy が主力製油所の増強を見直す カナダではオイルサンド開発への投資が抑制され

北米最大の石油精製会社 Valero Energy が今年の 2 月に、テキサス州にある Port Arthur 製油所(原油処理能力 325,000 bpd)の能力の大幅な増強を決定しました。

しかし、10 月末になって、計画の見直しを発表しました。

2 月に

「Valero Energy の役員会で Port Arthur 製油所の増強が承認された。24 億ドルを投じ、2011 年に完了する予定で、原油処理能力を 415,000 bpd に増強し、50,000 bpd の水素化分解装置および 45,000 bpd のコーキング装置を新設する」(2 月 29 日、Dow Jones News Service)と報道されました。

この役員会が開かれた 2 月 28 日、ニューヨーク市場の WTI 原油先物価格はバレル 102.59 ドルでした。

8 月に

カナダの大手石油開発会社 Canadian Natural Resources が、「米国の某大手石油精製会社と、メキシコ湾岸にある製油所に 100,000 bpd の重質原油を 20 年間、市場価格で供給することに合意した」(8 月 8 日、Dow Jones International News)と報じられました。

重質原油とはオイルサンド油のことです。

米国の某大手石油精製会社は Valero Energy 以外には考えられません。

この報道があった日の WTI 原油先物価格はバレル 115.20 ドルでした。

10 月に

(Web 公開)「世界のエネルギーの話題」(2008 年 12 月 7 日)

「Valero Energy は、Port Arthur 製油所でのコーキング装置の新設を中止した。ただし、将来の復活は考えられる。また、新設する水素化分解装置の完成を 1 年遅らせる」(10 月 29 日、Reuters News) と報じられました。

この報道があった日の WTI 原油先物価格はバレル 62.73ドルでした。

この見直しについて Valero Energy の Klesse 最高経営責任者は、「(新規投資を抑制して)現金を手元に持っていることが優先される」(10 月 29 日、Platts Oilgram News)と説明しています。

そして 11 月に

Canadian Natural Resources が、「建設コストの大幅な上昇および原油価格の下落のため、アルバータ州での Horizon オイルサンド開発プロジェクトの第 2 期の着工を遅らせる」(11 月 7 日、The Globe and Mail)と発表しました。

この発表があった 11 月 6 日の WTI 原油先物価格はバレル 60.77ドルでした。

なお、同プロジェクトの第 1 期は、ビチューメン(粗オイルサンド原油)から 110,000 bpd の合成原油を生産するもので、11 月初旬に、「2 カ月後には生産を開始する」(11 月 7 日、Edmonton Journal)と報道されています。

自己資金で

Canadian Natural Resources の Edwards 副会長が、「エネルギー業界の低迷はさらに 1 年は続くだろう。これは企業買収の好機である」(11 月 11 日、Reuters News)と説明しています。

カナダの大手石油会社 Suncor Energy も、「Voyageur オイルサンド開発プロジェクトの 3 基目の改質プラントの完成は 1 年遅れの 2012 年になる」(10 月 23 日、The Daily Oil Bulletin)と発表しています。

同社は手元の資金で米国の製油所を買収することを視野に入れていきます。

George 最高経営責任者が、「原油価格の下落と信用収縮で米国の精製業の再編が促進されるだろう。米国のいくつかの精製会社は、信用破綻とガソリンの需要減退により引き起こされて

(Web 公開)「世界のエネルギーの話題」(2008 年 12 月 7 日)

いる経済的混乱を生き延びられないと思う」(10 月 23 日、Reuters News)と語っています。

また、カナダの大手石油会社 Petro-Canada も、「改質プラントの建設の決定は遅れる」(10 月 23 日、The Daily Oil Bulletin)としています。

同社の Brenneman 社長兼最高経営責任者が、「Fort Hills オイルサンド開発プロジェクトのビチューメンの処理に必要なコーキング装置を有する(米国の)製油所を買収、または投資したい」(11 月 25 日、Reuters News)と語っています。

ひとこと

これまでは米国の大手石油会社がカナダのオイルサンド開発に参入する話題が多かったのですが、来年はカナダの石油会社の米国での石油精製事業が話題に加わりそうです。

(YY)

本レポートは、世界の 2500 紙以上の新聞、5500 紙以上のビジネス紙および業界紙、600 以上のニューズワイヤー(速報)/プレスリリース等を検索できるファクティバ(ダウ・ジョーンズ社のデータベースサービス)を利用して入手した多数の記事、レポートを比較、分析して執筆しています。(山崎由廣)